

# 議会報告会を開催しました

## 報告会の内容

○議会報告 ・委員会からの報告

総務文教委員会・生活環境委員会  
広報広聴特別委員会・基地周辺対策特別委員会

・質疑応答

○意見交換 ・議員のなり手不足と議員定数について  
(全会場共通テーマ)  
・その他のご意見



令和4年4月23日に市内3会場（おがたピア・アゼリアおおたけ・玖波公民館）で、令和4年議会報告会を開催しました。計35人の方にお越しいただき、議会に関する様々なご意見、ご感想等をいただきました。

各会場の配布資料・報告書やアンケートは、大竹市（市議会）のホームページに掲載しています。

左記のQRコードよりアクセスできます。

## 各会場の様子



アゼリアおおたけ



玖波公民館



おがたピア

## 報告に関する 主な質疑

**Q** 水道料金が値上げによってどのような影響があるのか？

**A** 事業所用と家庭用で価格差を少なくしながら値上げとなるようだが、基本料金の水量を変更するなどし、高齢者や一人暮らしの世帯などではあまり影響の出ない方法で値上げをいく方針を示されている。

**Q** 議員定数はどのように決まっているのか？

**A** 大竹市の財政状況によって削減してきた経緯がある。かつては法律によって定められていたが、現在、法律は各自治体ごとに条例で定めることとなっており、大竹市の定数は16名である。

**Q** 若者の出馬がしやすい環境作りや、メリットはないのか？

**A** 4年に一度選挙がある。年金などの保証はないが、若くから市政に関わることにより若者の意見を市政に反映出来る事が最大のメリットではないか。

**Q** 借入金で400億円もある。市の予算から言えば倍以上ある。大丈夫とは思わないし、将来大変なことになるのでは？

**A** 財政力指数は、市の財政の状況を見る指標のひとつ。将来負担比率といって、今後返していかなければならない借入金とどれだけあるかを示す指数もある。大願寺地区土地造成事業により借入金を抱えているので将来負担比率が高い。しかし、借入金残高は減少している。

**Q** 議員報酬以外にも日当等の収入があるのではないかと？

**A** そういったものはない。また、政務活動費は適正に処理されている。

**Q** 新町ポンプ場の進捗状況は？

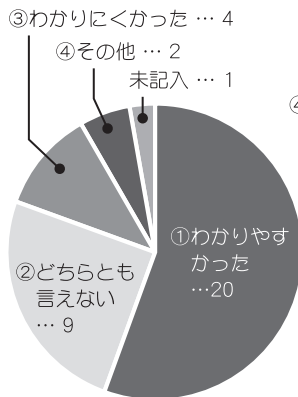
**A** 昨年、陳情を採択しており、執行部も意識をして計画を進めているところである。今後市民の方に報告をしっかりと行なうように議会としてもお願いしている。

# アンケート結果 (回収数 35 枚)

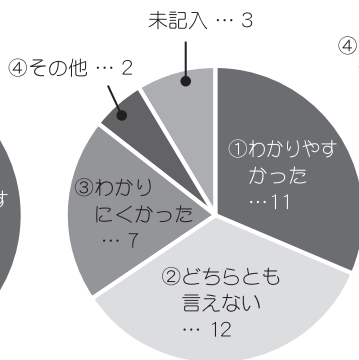


## 各委員会からの報告事項について

※複数選択

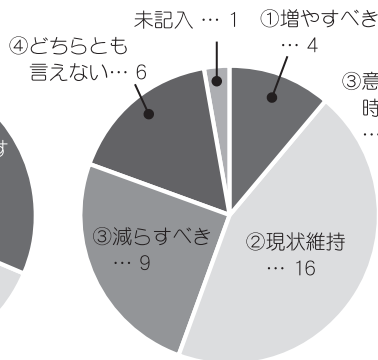


## 意見交換テーマ(議員のなり手不足と議員定数)について

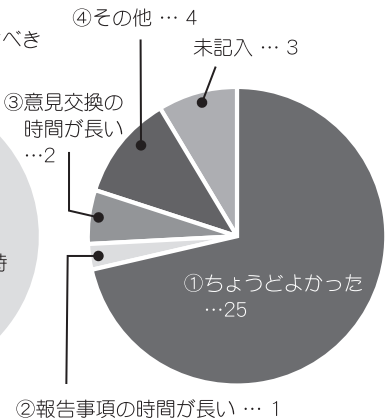


## 議員定数について

※複数選択



## 全体の時間配分について



## ご意見・ご感想 (抜粋)

- ・大竹の問題点について、市議市民の双方から聞くことが出来てとても勉強になった。
- ・全体的に出席人数が少ないようです。多くの市民が出席できるように議員さんがもう少し市民の人へ活動して頂いたらいいと思います。
- ・新町ポンプ場など住民の関心があることを議題にしてほしい、情報発信すれば市議になろうとしている人も多くいるのではないかな。
- ・市議会議員の報酬月額を全国で同じ金額にしてほしい。
- ・次回もこのような会を設けてほしい。
- ・子育てが終わった年齢で議会に参加するのがいいと思います。
- ・若手に議員になってほしいと言うが、報酬が少なく生活できないのでは？
- ・議会報告を直接意見交換できる貴重な機会でした。1年に1度といわずまた開いてください。
- ・もう少し勉強しなくてはと思った。
- ・貴重な時間をありがとうございました。
- ・市民が少人数なのは残念。
- ・市民の関心の少ないのが非常に残念に思いました。

議会報告会の目的は、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見やお考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。

市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。

今後も、皆さまのご意見を生かし、より良い報告会、意見を聴く会にしてまいります。